子どもの様子　１０月　ひかりくみ

●気温の変化に留意し、健康で快適に過ごす
●身の回りのことに興味をもち、保育士の声かけに応じてやってみようとする
●戸外遊びや散歩を通して、心地良さや楽しさを感じる






保育士が「給食だよ～」「お外に行くよ～」などと声をかけると、自分でエプロンを付けたり、スプーンや手づかみで自分で食べようとしたり、靴を履こうとしたりと、小さな手で一生懸命挑戦中です。自分でやってみようとする姿に成長を感じる毎日です☆彡。





運動会当日は自由参加のひかり組でしたが、１歳児さんと一緒に誘導ロープにつかまって入場したり、「よーい、どん！」と、広い体育館をかけっこしたりハイハイをしたりと、ひかり組も運動会ごっこをして、運動会の雰囲気を味わいました。

魚さ～ん。遊びに来たよ～！



生き物への興味や関心が広がるようにしています。




以上児さんの廊下に設置してある飼育コーナーもお気に入りの場所。

ワン！ワン！



新しいお友達？

肌に触れる風もだんだんと冷たくなりましたね。１０月のひかり組は、テラスでかけっこをしたりハイハイをしたり、歩ける子どもは靴を履いて、園庭を探索したりと、たくさん体を動かして遊びました。また、散歩に出かけ、落ち葉に触れたり、保育室に作った手作りの畑でさつまいも掘りをしたりと、秋を満喫しています。

毎年、あっという間に過ぎてしまう秋ですが、子どもたちの関心や探求心をくすぐるような仕掛けをたくさん用意して、季節の移り変わりを心と体で感じ取っていけるようにしていきたいです。





初めて乗った４人乗りベビーカーに身を乗り出すお友達。いつものベビーカーとは違った景色が見えたかな？







散歩や戸外遊びでは、一人一人が安心して遊べる場所を選び、座り込んで遊んだり、歩いたりするなど、風や光の心地良さを感じながら遊んでいます。自分の靴を履いて歩き始めるとご機嫌な様子で、興味ある場所や気になる所に行っては手を伸ばして確かめたり、じーっと観察してみたり…、クルクル変わる表情の中には大きな探求心が隠されているようです。



すっかり砂の感触にも慣れ、自分から手を入れて触ってみたり、シャベルですくってみたりしながら遊べるようになってきました。お皿からお皿へ砂を移し替えて遊ぶなど、思いをもって遊んでいるようです。



お部屋の中に畑が！保育士手作りの畑。“なんだろ？”みんな興味津々。ゆっくり近付いて、えい！引っ張ってみると、出てきたのはなんとさつまいも！どんどん引っ張ってさつまいもの大収穫です！




